

製品名: リン酸化 IRE1 (Ser724) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00695

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 110 kDa; Observed MW: 110 kDa

抗原情報

遺伝子名	ERN1
別名	ERN1; IRE1; Serine/threonine-protein kinase/endoribonuclease IRE1; Endoplasmic reticulum-to-nucleus signaling 1; Inositol-requiring protein 1; hIRE1p; Ire1-alpha; IRE1a
遺伝子 ID	2081
SwissProt ID	O75460
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

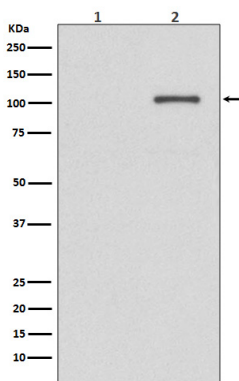
背景

N末端ドメインを介して小胞体腔内の折り畳まれていないタンパク質を感知し、酵素の自己活性化を引き起こします。活性エンドリボヌクレアーゼドメインは XBP1 mRNA をスプライシングして新たな C 末端を生成し、強力な折り畳まれていないタンパク質応答転写活性化因子に変換し、増殖停止とアポトーシスを引き起こします。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



(1) AP 処理した K562 溶解物、(2) リン酸化 IRE1 (S724) 抗体を用いた未処理 K562 溶解物中のリン酸化 IRE1 (S724) のウエスタンブロット分析。